

組合だより

【 第261号 平成28年3月 日本羊腸輸入組合 】

新年度に向け、事業予算・事業計画等の作成に追われる時期になりました。近い将来、天然腸業界は大きな転換期を迎えることが予測されますので、来年度はそれに向けての準備が課題と考えています。但し、これは火急の課題とは思いませんので拙速にならないよう、そして安心・安全な天然腸を安定して供給することが何よりも優先されることですので、そうした観点から事業計画策定に取り組んでいきたいと考えています。

.....

横浜検査所（八幡橋消毒所）の岡見所長が2月28日付で退職されました。昨年4月に所長職定年を迎え、引き続き現職として頑張っていたいただきました。3年半の間、異物混入対策を始め消毒所の運営管理に御尽力いただきました。

後任所長は、成田検査所の東所長です。東所長は、八幡橋消毒所長と成田検査所長を兼務します。原則、東所長は八幡橋消毒所で執務しますが、所長不在時の成田検査所業務は、平山主任が所長代理として対応いたします。

組合員の皆さまには、御理解と御協力を御願いたします。

1. 2月の主な組合活動報告

○2月 3日 第4回内外市場調査・弘報委員会

全委員9名が出席し、4月13日(水)から15日(金)まで開催される「第41回食肉産業展」の出展対応について協議しました。これまで日本羊腸輸入組合ブースの装飾や試食方法について検討してきましたが、装飾は例年どおりとし、より一層、天然腸を使用したウィンナーソーセージの美味しさを味わってもらえるよう試食方法を工夫することとしました。

○2月24日 第4回正副理事長会議

平成27年度の決算見込、利用分量配当金、平成28年度の予算・事業計画等について検討し、第6回理事会に諮ることとしました。

【財務省通関統計】

平成28年1月の天然ケーシングの総輸入量は、次のとおりです。

- ・総輸入量 271.1 t (前月比△29.7 t、△ 9.9% / 前年同月比+ 7.2 t、+ 2.7%)
- ・中国原産 184.8 t (" + 7.2 t、+ 4.0% / " △20.7 t、△10.1%)
- ・豪州原産 43.9 t (" △22.2 t、△33.6% / " +12.2 t、+38.6%)
- ・NZ原産 39.2 t (" △ 9.6 t、△19.7% / " +14.1 t、+56.1%)

【組合受付統計】

平成28年2月の組合受付数量は、次のとおりです。

○受付数量 合計 582,670ハクス

(羊腸：561,970ハクス、豚腸：20,700ハクス)

○前月比 △217.7千ハクス、△27.2%/前年同月比 △434.7千ハクス、△42.7%)

*詳しくは組合ホームページをご確認ください。

2. 検査所日より

【横浜検査所（八幡橋消毒所）の動向】

①2月5日に消化器系病原菌検査（検便）を実施し、全員が陰性との報告を受けました。

②インフルエンザ及びノロウイルスの予防のため、うがい等の励行とインフルエンザ予防接種を受けるよう周知しました。

③2月の受付数量は、569,658ハクスと前月に比べて197,882ハクス減少し、前月比74.2%となりました。

④2月の消毒数量は、424,906ハクスで前月に比べ79,700ハクス増の消毒数量でした。

⑤2月の成田転送は7件で150,100Hksでした。

⑥消毒終了予定

消毒貨物が順調に搬入された場合の消毒終了予定は平成28年3月28日（月）です。（成田転送分を含む。）

注：消毒予定の順番は、当分の間、搬入期日が決まった順に消毒することになっていますので、消毒終了予定が、受付番号順と異なることがあります。

⑦2月の受付数量、消毒数量、成田転送状況は、次のとおりです。

区分	前月の繰越分	受付数量 (船便)	消毒数量			成田転送数量	翌月への繰越分
			横浜	新山下	小計		
羊腸	819,040	548,958	424,906	304,156	729,062	148,500	490,436
豚腸	29,500	20,700	0	23,400	23,400	1,600	25,200
計	848,540	569,658	424,906	327,556	752,462	150,100	515,636
牛腸	0	0	0	0	0	0	0

(単位：羊・豚腸：ハクス、牛腸：Bundle)

【新山下検査所の動向】

①寒さの中に春の気配を感じる頃となりました。

花粉と花の便りの届く季節ですので、花冷え等で体調を崩さぬよう気をつけて職員一同業務に励んでおります。

②衛生管理に付随する消化器系細菌培養検査及びO-157細菌検査を2月16日に行い、結果は職員全員陰性でした。

③2月分の受付数量及び消毒数量は、下表のとおりです。

種別	前月の繰越分	受付数量	消毒数量	翌月への繰越分
羊腸	54,000	287,456	304,156	37,300
豚腸	0	26,100	23,400	2,700
計	54,000	313,556	327,556	40,000
牛腸	0	0	0	0

(単位：羊・豚腸：バックス・牛腸：Bundle)

【成田検査所の動向】

①2月の航空貨物の受付数量は、13,012バックスで対前月比39.6%でした。

②2月分の受付数量及び消毒数量は次のとおりです。

種類	前月からの繰越	受付	消毒数	翌月への繰越	
航空	羊腸	0	13,012	0	13,012
	豚腸	0	0	0	0
	合計	0	13,012	0	13,012
船舶	羊腸	14,000	148,500	101,000	61,500
	豚腸	0	1,600	1,600	0
	合計	14,000	150,100	102,600	61,500
合計	羊腸	14,000	161,512	101,000	74,512
	豚腸	0	1,600	1,600	0
	合計	14,000	163,112	102,600	74,512

(単位：羊・豚腸：バックス、牛腸：Bundle)

3. 今後の主な予定

- 3月 2日(水) 第3回検査所長会議
- 3月 9日(水) 第3回検査委員会、検査講習会(於、新山下検査所)
- 3月16日(水) 第6回理事会
- 4月13日(水) 第41回食肉産業展(於、東京ビッグサイト)
- ～15日(金)
- 4月20日(水) 会計監査、第7回理事会
- 5月20日(金) 第53回通常総会

以上